取扱説明書

ビジネスボタン電話用

示名条印刷ソフト

Version 5.00S for Windows XP, Vista, 7, 8

一目次一

	1.	ご使用	の育	前に		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
	2.	印刷に	関	する	注	意	事	項	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2
	З.	パッケ	-3	ッの	附	属	8		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2
	4.	動作環	境	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2
	5.	セット	アッ	ップ		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		З
	6.	起動と	終日	了	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		4
	7.	メイン	面面	氜機	能	紹	介		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		6
	8.	各機能	紹び		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8
	9.	示名条	の 1	乍成		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	0
1	Ο.	キーラ	べノ	レボ	タ	ン	の	使	用	方	法		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5
1	1.	印刷	•	••	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	0
1	2.	印刷用	紙	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	2

ご使用の前に

このたびは、本ソフトウェアをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

- (1) 本ソフトウェアは、ビジネスボタン電話機用の「示名条印刷用」アプリケーションです。
- (2)本ソフトウェアは、Windows® XP, Windows® Vista, Windows® 7, Windows® 8 日本語版上で動作します。他のOSでは動作いたしません。 また、パソコンのハードウェアは、上記のOSが動作可能な状況でかつ、別記の動作環境の 内容を満たしていれば本ソフトウェアをご使用いただくことは可能ですが、全てのパソコン で正常に動作することを保証するものではありません。
- (3) 本ソフトウェアは十分に注意して作成しておりますが、本ソフトウェアをご使用になった上で 損害が生じても、著作権者は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承おきください。
- (4) 本ソフトウェア及び説明書の内容は、改良のため予告なく変更修正する事がありますので あらかじめご承知おきください。
- (5) 本ソフトウェア及び説明書は著作権法で保護されていますので、無断で複製又は転載する ことはできません。
- (6) 本ソフトウェアは、ナカヨ電子サービス株式会社の著作物です。

●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録票表です。

2. 印刷に関する注意事項

示名条を印刷する際の各種注意事項を下記に記述いたします。

- (1)示名条の印刷を行う場合、事前に(※1)A5もしくは(※2)B5の印刷用紙にて試し 印字を行い、印字位置の確認を行った後に、示名条印刷用紙に印刷を行うことを、お薦め いたします。
- (2) 示名条印刷用紙は厚紙ですので、手差し給紙での印刷をお薦めいたします。
- (3)印刷の際は印刷面を良く確認してからご使用ください。
- (4)印刷後のインクが乾くまでの時間はプリンタの機種、インク、環境条件によって異なります。
- (5) 印刷後はインクが完全に乾くまで印刷面には触れず、また重ねないようにご注意ください。
- (6) 示名条印刷用紙は水に濡らさぬようご注意ください。
- (7)示名条印刷用紙からカラーシートを切り取る際は、インクが完全に乾いてから切り取ってください。
- (8)ご使用のプリンタの機種、インク等により仕上がりに差がでる場合がありますので予めご了承 ください。
- (9) プリンタの機種によっては印刷部数を複数指定して印字を行うと印刷位置がずれる場合があり ます。その場合は一枚づつ印刷を行ってください。
- (※1) i E, i F シリーズのボタン電話機示名条作成時
- (※2) i E, i F シリーズ以外のボタン電話機示名条作成時

3. パッケージの附属品

示名条印刷ソフトには下記の附属品が添付されています。ご使用の前にご確認ください。

①示名条印刷ソフト:アプリケーションソフト
 ②取扱説明書:本書

4. 動作環境

本ソフトウェアを動作させる環境として下記が必要です。セットアップする前にご確認をお願いします。

OS	Windows® XP, Vista, 7, 8日本語版(※3)
パソコン	上記、OSが動作するパソコン
ディスプレイ	画面サイズは、1024×768ピクセル以上
プリンタ	インクジェットプリンタ推奨

(※3) Windows7及び8のみ、32/64ビット版に対応、その他のOSは32ビット版にのみ対応

5. セットアップ

(インストール)(注意参照)

本ソフトウェアをパソコンに登録する場合は、下記の手順でセットアップしてください。

◆セットアップの手順

①パソコンでWindowsを起動しておきます。

②「示名条印刷ソフト」のCDをCDドライブにセットしてください。

③「示名条印刷ソフト」のインストール画面が起動します。

起動しない場合は、CDのsetup.exeをクリックしてください。

④画面上に、『ソフトウェア使用許諾契約書』が表示されます。契約内容に同意いただけるならば はい」を実行してください。

同意いただけない場合やインストールを中止する場合は、いいえを実行してください。

尚、同意いただけない場合は、本ソフトウェアはご使用いただけません。

⑤その後は、画面の指示に従って操作してください。

「アンインストール)

本ソフトウェアをパソコンから削除する場合は、下記の手順でアンインストールしてください。

◆アンインストールの手順(WindowsVista,7,8の場合)

①パソコンで「示名条印刷ソフト」を使用している場合は、プログラムを終了させます。

- ②パソコンで[設定]→[コントロールパネル]を選択します。
- ③[コントロールパネル]から[プログラムと機能]を選択します。

④[プログラムのアンインストールまたは変更]のファイルー覧から「示名条印刷ソフト」を選択 します。

⑤画面の指示に従って<u>はい</u>をクリックすると「示名条印刷ソフト」の削除が開始されます。 以降、画面の指示に従って操作してください。

◆アンインストールの手順(WindowsXPの場合)

①パソコンで「示名条印刷ソフト」を使用している場合は、プログラムを終了させます。

- ②パソコンで[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。
- ③[コントロールパネル]から[アプリケーションの追加と削除]を選択します。
- ④[インストールと削除]タブでファイルー覧から「示名条印刷ソフト」を選択して、

 追加と削除

 をクリックします。
- ⑤画面の指示に従って<u>はい</u>をクリックすると「示名条印刷ソフト」の削除が開始されます。 以降、画面の指示に従って操作してください。

〔ご注意〕

■既にVersion 5.00S以前の示名条印刷ソフトをインストールしているパソコンに対して、本 ソフトウェアをインストールする場合は、必ず古い示名条印刷ソフトをアンインストールして からインストールの作業を行ってください。古いバージョンの示名条印刷ソフトと本ソフト ウェアを併用することはできません。

尚、古いバージョンの示名条印刷ソフトで作成した示名条ファイル(拡張子"SPR"ファイル) を、Version 5.00Sの示名条印刷ソフトで使用することは可能となっています。 6. 起動と終了

コグラムの起動)		
<u></u>	「名条印刷リフト Ver 5,00S]→[SPR5S]を	寝択します。
🕑 Windows Live フォト ギャラリー		
📕 Windows Live ムービー メーカー		
🗇 Windows Live メール	MY18A	
Windows Media Center		
Windows Media Player	742827	
Windows Undate	ピクチャ	
■ デフクトップ ガミナット	ミュージック	
Microsoft Office	コンピューター	
Microsoft Silverlight	コントロール パネル	
Windows Live	E	
	デバイスとプリンター	
# アクセラリ 		
	既定のプログラム	
	ヘルプとサポート	
小名条印刷ソフト Ver 5.00S		
SPR5S	ファイル名を指定して実行	
▲ 前に戻る		
プログラムとファイルの検索		
2次のような画面が表示され	ます。	
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(Y) 書式(B) ヘルブ(出)	
2)次のような画面が表示され	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(B) ヘルブ(H) 「 <u>」 (A) B) I) 副言語 同気 口日 (FF2V-ズ主装置</u> 」	
2)次のような画面が表示され ²⁾ ^{ス名条印刷ソフト} ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) D) ²⁾ ² ² ² ³ ² ³ ²	ます。 -覧(L) 表示(Y) 書式(B) ヘルブ(L) ・ <u>ノノト B I 重要要 尿 口日</u> 「Fジソーズ主装置 ・	<u>+-ラ</u> ^'n1 <u>+-</u> ラ^'n2 +-ラ^'n8
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(Y) 書式(B) ヘルブ(L) <u> 「」</u> <u> 「」</u> 」 「」 」 「「ジリーズ主装置 」	
2)次のような画面が表示され ²⁾	ます。 -覧(L) 表示(Y) 書式(R) ヘルブ(L) <u> </u>	
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(Y) 書式(R) ヘルブ(L) 「 <u> </u>	
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(B) ヘルブ(H) ・ <u>111 目目 ほうましていたいでは、</u> ・	
2)次のような画面が表示され ²⁾ ^{ス名条印刷ソフト} ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(E) キーラベル(K) D ご D D D D D D D D D D D D D	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(B) ヘルブ(L) ・ <u>())B I 車車車 扇 回日</u> 「Fジリーズ主装置 ・	
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(R) ヘルブ(L) - <u> </u>	
2)次のような画面が表示され ^{ }	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(R) ヘルブ(L) ・ <u>///B/</u> 三三三三 「F5VJ-ズ主装置 ・	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル2 キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間能 防旋能 音量アップ あパ時たせ マイク 構内放送
2)次のような画面が表示され ^{ }	ます。 -覧(L) 表示(M) 書式(R) ヘルブ(L) <u> 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 </u>	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 トウ緑電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送
2)次のような画面が表示され ^{ }	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(R) ヘルブ(L)	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一斉呼出
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(B) ヘルブ(L)	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一斉呼出 3者会議
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(R) ヘルブ(L) マ <u>() () B I </u> 画画 同 FFが-ズ主装置 マ	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一斉呼出 3者会議 留守録過知
2)次のような画面が表示され ^{ }	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(B) ヘルブ(L) マ <u>() () B I </u> 画画画 FF3V-ズ主装置 マ	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一斉呼出 3者会議 留守湯通知の切替
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(R) ヘルブ(L) 「 <u> </u>	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一斉呼出 3者会議 留守湯通知 留守満知切替 留守再生1
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(B) ヘルブ(L) マ <u>() () B I 主言言詞 尿 口日</u> 「FジV-ズ主装置 マ	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 開錠 施錠 音量アップ あバキたせ マイク 構内放送 放送 3者会議 留守湯通知の切替 留守再生1 留守再生2
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧(L) 表示(L) 書式(B) ヘルブ(L) 「 <u> </u>	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 開錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 3者会議 留守湯通知 留守再生1 留守再生2 早送り再生
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧() 表示(!) 書式(!) ヘルブ(!) - ダーダーB I 単画画 原 口日 ドラルーズ主装置	
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧() 表示(!) 書式(!) ヘルブ(!) - ダーダーB エ 単画画 原 口 目 ドラルーズ主装置	キーラハル2 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 間錠 崩錠 方(病電話帳 2<
2)次のような画面が表示され 	ます。 -覧() 表示(!) 書式(!) ヘルブ(!) - ダ / / B / 主言言詞 (日 ドラルーズ主装置)	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 「常電力 間錠 施錠 音量アッブ お待たせ マイク 構内放送 3者会議 留守縁通知 留守湯通知 留守再生1 留守再生2 早送り再生 東送 現合
2)次のような画面が表示され ¹⁰ ^{元名条印刷ソフト} ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) ロビー 単 参 N m 「」」	ます。 - 覧(L) 表示(L) 書式(L) ヘルブ(L) - ダ / / B / 主言言詞 (G) 「Fジリーズ主装置 ・	キーラハル2 キーラハル2 キーラハル2 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 「台電力 間錠
2)次のような画面が表示され ¹⁰ ^{元名条印刷ソフト} ファイル(E) 編集(E) ^元 名条編集(S) キーラベル(K) ロビー 「 ロー 「 「 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	ます。 - 覧() 表示() 書式(8) ヘルブ(9) - ダ / / B / 主言言詞 (日 1979-ズ主菜語 ・	キーラハル2 キーラハル2 キーラハル3 トーラハル2 キーラハル3 トーラハル2 キーラハル3 トーラハル3 トーラハル3 トーラハル3 トーラハル3 トーラハル3 トーラハー3 市内放送 市内放送 市内放送 市内放送 市内放送 市内放送 市内 支援 日本
2)次のような画面が表示され □ 示名条印刷ソフト ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(表す)、 -覧(L) 表示(L) 書式(L) ヘルブ(L) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	キーラハル2 キーラハル2 キーラハル3 ハウ線電話帳 「内線電話帳 「皆電力 間錠 施錠 音量アップ お待たせ マイク 構内放送 放送 一一斉呼出 3者会議 留守調知切替 留守調生1 留守再生2 早送り再生 電話 非過知拒否 送窓電話
2)次のような画面が表示され ホ名条印刷ソフト ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) 日 (E)	(表す) 「「「「「「」」「「「」」」「「「」」」「「」」「「「」」」「「」」」「「	キーラハル2 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 「白線電話帳 「白線電話帳 「白線電話帳 「白線電話帳 「白線電話帳 「白線電話 「白線電話 「白水 「白水
2)次のような画面が表示され 示名条印刷ソフト ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) 日本 日本 日	(表す) 「「「「」」「「」」」「」」「」」「」」「」」「「」」「「」」「「」」「」」「	キーラハル1 キーラハル2 キーラハル3 内線電話帳 営電力 開設 施錠 営量アッブ あ/待たせ マイク 構内放送 放送 3者会議 留守謙直知 留守謙直知 留守講上1 留守再生1 留守再生2 早送り再生 単語話 非該急知旧百 送数出時
2)次のような画面が表示され □ 示名条印刷ソフト ファイル(E) 編集(E) 示名条編集(S) キーラベル(K) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(表す) 「「「「「「「」」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」」	

6. 起動と終了



7. メイン画面機能紹介



7. メイン画面機能紹介



示名条印刷ソフトでは、下記のような機能があります。

示名条編集

●示名条の作成

新たに示名条の作成を行います。

メニューバーより[示名条編集]→[示名条の作成]を選択するか、ツールバーの 違アイコンを 選択します。示名条作成画面が表示されますので、示名条情報と使用者情報を入力し、編集作業 可能状態になります。

●示名条の編集

作成した示名条の編集を行います。

①ファイルを開いたあと、メニューバーより[示名条編集]→[示名条の編集]を選択するか、
 示名条一覧から示名条をダブルクリックしてください。示名条の編集画面が表示されますので、
 内線番号の▼をクリックして、編集する内線番号を選択してください。
 ②示名条一覧から直接編集したい示名条をクリックして選択してください。

●示名条の削除

示名条を削除します。

示名条一覧から削除したい示名条をクリックしてメニューバーより[示名条編集]→[示名条の削除] を選択するか、ツールバーより X アイコンをクリックします。確認画面が表示されますので、 削除する場合は OK ボタンをクリックしてください。

〔キーラベル 〕

●キーラベルの編集

キーラベルの編集を行います。 主装置にて指定されているビジネスボタン電話機用のキーラベルが編集可能です。

●キーラベル表示/非表示

キーラベル表示の切り替えを行います。 メニューバーより[キーラベル]→[イキーラベル]をクリックしますとキーラベルボタンが非表示に なります。又[キーラベル]→[キーラベル]をクリックしますと、キーラベルボタンが表示されま す。又は、ツールバーの - アイコンをクリックするとキーラベル表示/非表示の切替が行えます。

(一覧)

●示名条一覧表示/非表示

示名条一覧表示の切り替えを行います。

メニューバーより[一覧]→[イ示名条一覧]をクリックしますと示名条一覧が非表示になります。

- 又、[一覧]→[示名条一覧]をクリックしますと、示名条一覧が表示されます。
- 又、 💷 アイコンをクリックしますと表示/非表示を行います。

表示)

●ツールバー/タスクバー

①メニューバーより[表示]→[イツールバー]をクリックしますとツールバーが非表示になります。
 又、[表示]→[ツールバー]をクリックしますと、ツールバーが表示されます。

②メニューバーより[表示]→[✓タスクバー]をクリックしますとタスクバーが非表示になります。 又、[表示]→[タスクバー]をクリックしますと、タスクバーが表示されます。

●詳細画面/全体画面

①メニューバーより[表示]→[詳細画面]をクリックするか クリックすると詳細画面が全体 画面表示になります。[表示]→[全体画面]をクリックするか をクリックすると、全体画面 が表示されます。

書式)

●フォント設定

示名条のフォント・スタイル・サイズ・文字飾りを設定することができます。 メニューバーの[書式]→[フォント]を選択して、フォント画面のフォント名から使用したいフォ ントを選択するか、ツールバーの MS 明朝 ・や 10 ▼や 2 B 1 から直接変更する ことができます。

●文字の表示位置(左寄せ/センタリング/右寄せ)
 文字の表示位置を決めることができます。
 メニューバーより[書式]→[左寄せ]/[センタリング]/[右寄せ]を選択します。
 又は、ツールバーの 三 三 からも直接選択する事もできます。

●文字色

表示文字の色を変更/作成することができます。

ツールバーの ✓ やキーラベル設定画面の ^{文字色} ボタンをクリックすると色の設定画面が 表示され、基本色や色の作成を行い作成した色から文字の色を選択することができます。

●背景色

キー名称欄の背景色を変更/作成することができます。

ツールバーの ✓ やキーラベル設定画面の
 ^{背景色} ボタンをクリックすると色の設定画面が
 表示され、基本色や色の作成を行い作成した色から背景の色を選択することができます。

〔ヘルプ 〕

●アプリケーションのバージョン メニューバーより[ヘルプ]→[バージョン情報]を選択すると『示名条印刷ソフト』のバージョン 情報が表示されます。

示名条の新規作成手順

①ツールバーより示名条を作成するビジネスボタン電話機の主装置を選択します。
 選択した主装置により作成できる示名条のタイプが異なります。

■ ■ □ 日 | 「Fシリーズ主装置 ▼ 主装置選択

選択できる主装置は下記の6種類となります。

- i F シリーズ主装置
- 2) i Eシリーズ主装置
- 3) i Aシリーズ主装置
- 4) i Zシリーズ主装置
- 5) G i シリーズ主装置
- 6) SIP 対応電話機

②メニューバーの[示名条編集]→[示名条の作成]を選択すると、「示名条の作成」画面が表示されます。

示名条の作成	
-示名条情報	
主装置のシリーズ(S) FFシリーズ主装置	
示名条のタイプ(P) 示名条 - 12ボタン電話機用(標準iF) -	
使用者情報	
内線番号(E) 100	
部署(B) 宮葉部	
使用者名(凹)山田太郎	使用者名を入力
複製元指定(I) 登録済み使用者情報を使用しない	他の示名条をコピーする場合はクリックして選択
OK	(小石木のタイノが回し物を衣がしより)

③示名条情報にて、作成する示名条のタイプを選択します。

選択できる示名条のタイプは下記の15種類となります。(22ページからの印刷用紙を参照)

- i F シリーズ主装置選択時
 - 1)12ボタン電話機用(標準iF)
 - 2)24ボタン電話機用(標準iF)
 - 3)36ボタン電話機用(標準iF)

●iEシリーズ主装置選択時

- 1)18ボタン電話機用(標準)
- 2)36ボタン電話機用(標準)

● i Aシリーズ主装置選択時

- 1)15ボタン電話機用(標準)
- 2)15ボタン電話機用(標準2・番号あり)
- 3) 15ボタン電話機用(標準2・番号なし)
- 4)30ボタン電話機用(標準)
- 5)30ボタン電話機用(標準2・番号あり)
- 6)30ボタン電話機用(標準2・番号なし)



1) キーボード入力 キー名称欄を入力可能状態にして、キーボードより直接文字入力を行います。 入力できる最大入力行は2行となっており、文字数はフォントのサイズにより異なります。 2) キーラベルボタン キー名称欄にキーラベルボタンの内容を自動転記できます。 キー名称欄を指定状態とし、画面右側に表示しているキーラベルボタンより転記したい内容 をクリックしてください。 3) 画像添付 キー名称欄に対して画像ファイルをセットすることが可能です。 キー名称欄を指定状態とし、メニューバーの[編集]→[画像添付]を選択し画像取込画面を 開きセットしたい画像ファイルを指定ください。 尚、セットした画像を解除したい場合は画像をセットしたキー名称欄を指定し、メニュー バーの[編集]→[画像添付解除]を選択してください。 画像の添付及び削除の操作は、キー名称欄を指定状態としマウスの右クリックでも可能です。 切り取り(T) -キー名称欄指定状態にてマウスの右ボタンをクリックすると コピー(C) メニュー画面が表示されますので、画像ファイルをセット 貼り付け(P) したい場合は、画像添付(G)を選択してください。 削除(D) 画像添付(G) 帰 画像取込み Videw 取込み クリア OK キャンセル -取込ボタンをクリックすると画像ファイル読み込み画面が表示されますので、 セットしたい画像ファイルを選択してください。 最後にOKボタンをクリックすると選択した画像ファイルがセットされます。

 ご注意

 ■画像添付に関する注意事項

 ・キー名称欄にセットできる画像ファイルはBMP形式およびJPG形式の2種類のみです。

 ・キー名称欄にセットされた画像ファイルは自動的にキー名称欄のサイズに圧縮されます。

⑥キー名称欄の入力が終了しましたら、メニューバーの[ファイル]→[示名条の印刷]を選択して 示名条印刷プレビュー画面を表示し、入力したキー名称がすべて表示されているか確認してく ださい。

⑦印刷する場合は、

印刷ボタンをクリックしてください。印刷しない場合は

閉じるボタンか

メボタンをクリックすると編集画面に戻ります。

🔜 示名条印刷プレビュー 印刷 編集画面 閉じる へ戻る . 開錠 施錠 省電力 構内放送 放送 为禄毗筋帜 夜間 休日 外出 不在設定 聴話 面一括切影 通録再生 録音 留守再生2 四神通知切影 留守再生1 早送り再生 メッセージレ メッセージョ 迷惑電話 华通知粮香 快送先1切器 快送先2切着 T F 外級1 T P 作禄 Z 1 P外務3 T P 外禄4 パーク1 パーク2 外线 1 外線2 外線3 外線 4 ひかり 記録1 ひかり 記録 2 ⑧印刷画面が表示されますので、プリンタ名と印刷部数を確認して OK ボタンをクリックして ください。 印刷 X プリンター プリンタ名(N): Canon iP4 ▼ プロパティ(P).. 状態: 準備完了 種類 Canon iP4300 場所: USB001 コメント: ED刷启路数 ED刷範囲 ● すべて(A) 部数(C): 1 -ページから(E) C ページ指定(G) 「 ■ 部単位で印刷(0) ページまで(T) 1 1 2 2 3 3 € 選択した部分(S) キャンセル OK (⑨ファイルの保存を行います。メニューバーの[ファイル]→[上書き保存]又は[名前を付けて保存] を選択し、上書き保存の場合はそのまま編集画面に戻り、名前を付けて保存の場合は名前を付 けて保存画面が表示されますのでファイル名を入力し、[保存]を選択してください。

77イルの場所(D: 名前 → ipロゴ ■ 示名条データ. 77イル名(<u>D</u>):	J SPR5S		- 🗧 🖆 📰 🔻		-		
名前 ^ ipロゴ 一 示名条データ。3 ヤイル名(<u>い</u>)	SPR	更新日時 2013/02/19 15:08	and the second s				
▶ ipロゴ ■ 示名条データ: かイル名(N):	SPR	2013/02/19 15:08	種類	サイズ			
17イル名(N): □	FK	2012/02/12 15:00	ファイルフォルダー	10 10			
7ァイル名(<u>N</u>):		2013/03/13 15:09	SPK J711	13 KB j			
	示名条データSP	R		麗(())			
レァイルの種類(<u>T</u>): │	示名条データファイ	I/(*SPR)	•	キャンセル			
≹番号の▼ え 条の編集	をクリッ を中止す	クして、編集 る場合は、	まする内線番号 キャンセル h	号を選択し[ボタンをク	<u></u> ボタン 」ックしてく	/をクリッ 、ださい。	ックしてくた
名条の編集				×			
一一之冬情報							
77-13-19+18				-0			
主装置のシリー	ズ(S) IFシリ・	-ズ主装置					
示名条のタイプ	(<u>P</u>) 示名桑	∈ - 36ボタン電話機用	〈標準IF〉				
使用者情報							
内線番号(E)	100			T			
部 第(B)	常業部						
使用者名(型)				-			
複製元指定(<u>T</u>)	登録済み使)	用者情報を使用しない	<u></u>	1			
			OK ++>>tel				

10. キーラベルボタンの使用方法

キーラベルボタンの使用方法

キーラベルボタンとは、頻繁に使用するキー名称をキーラベルボタンとして登録し、キーラベル ボタンをクリックする事で編集中のキー名称項目にキーラベルボタンの内容を転記できます。 示名条印刷ソフトでは、主装置の機種毎に下記のようなキーラベルボタンが用意されています。

<iE,iF主装置選択時のキーラベル>

キーラヘッル1 キーラヘッル2 キーラヘッル3
内線電話帳
省電力
開錠
施錠
音量アップ
お待たせ
715
構内放送
放送
一斉呼出
3者会議
留守録通知
留守通知切替
留守再生1
留守再生2
早送り再生
聴話
拒否登録
非通知拒否
迷惑電話

+-=====================================	,3
短縮	
通録再生	
録音	
転送	
話中処理	Ì
留守録	Ì
応答専用	Ì
転送/留守録	
留守モニタ	
転送電話	
留守録+転送	
留守切替	
夜間切替	
夜間	
休日	Ì
外出	
不在設定	
自BOX	
夜間一括切替	
FAX1	

メッセージ1
メッセージ2
転送先1切替
転送先2切替
転送先1
転送先2
パーク1
バーク2
IP外線1
IP外線2
IP外線3
IP外線4
ひかり電話1
ひかり電話2
ひかり電話3
ひかり電話4
外線1
外線2
外線3
外貌么

10.キーラベルボタンの使用方法

<iA主装置選択時のキーラベル>

+-=====================================
電話帳検索
携帯りイック発信
電話帳1件転送
電話帳連続転送
電話帳1件消去
音量アップ
内線電話帳
3者会議
転送
センサ
717
放送
呼出応答
FAX
FAX受信
通録再生
停止
録音
聴話
お待たせ

キーラベル1	+-ラベル2 +-ラベ
	留守再生1
	留守再生2
	戻り
	送り
	消去
	メッセージ0
	メッセージ1
	メッセージ2
	メッセージ3
	留守録通話
	留守録
	応答専用
	話中処理
	転送/留守録
	留守録モニタ
	夜間切替
	夜間
	休日
	外出
	不在設定

1	1 1 2 104	and and the
	留守切替	
	転送電話	
	転送先1	
	転送先2	
	転送先3	
	IP外線1	
	IP外線2	
	IP外線3	
	IP外線4	
	盗聴防止	
	外線1	
	外線2	
	外線3	
	外線4	
	番号非通知	

10.キーラベルボタンの使用方法

<iZ主装置選択時のキーラベル>

キーラヘル1	+-ラベル2 +-ラベル3
	機能なし
	外線
	夜間切替DH
	夜間切替
	再生
	戻り
	送り
	消去
	停止
	通常転送
	追っかけ転送
	ツイン転送
	不応答転送
ন্য	応答追っかけ転送
न	応答ツイン転送

キーラベルト	キーラヘッル2 キーラヘッル3
	留守録
	応答専用
	話中処理
ŧ	送/留守録
	通常着信
	転送先
	なんでも
	発信
~	ッドセット切替
	再発信
Ħ	縮/電話帳
	お待たせ
	錄音
	プリセット
	出退

キーラベル1 キーラベル2 キーラベル	3
内線	
留守切替	
マイク	
3者会議	
不在設定	
リモコン	
聴話	
履歴	
キーパッド	
サービス	
フック	ľ
転送	
代理応答	
自己保留	

<Gi主装置選択時のキーラベル>

+-ラヘッル1 +-ラヘッル2 +-ラヘッル
転送切替
転送先1
転送先2
転送先3
お待たせ
マイク
3者通話
キーバット
迷惑電話
不在設定
夜間切替
夜間
外出
休日

聴話
プリセット
履歴
転送
自己保留
放送
一斉呼出
受付
専用線
直通電話
発信
パーク1
バーク2
バーク3
バーク4

キーラヘル1 キーラヘル2	: キーラヘジル3
録音	
אנאב	
取消	
一時停止	
終了	
ボイスメモ	ŧ
再生	
消去	
留守	
留守切替	
留守再生	
自宅	
会社	
会社	
FAX	

10. キーラベルボタンの使用方法

<SIP対応電話機選択時のキーラベル>

キーラヘリ	レ1 キーラヘジレ2 キーラヘ	in.
	業務コード	
	業務コード 指定発信	
	着信拒否	
	着信拒否解除	
	不在転送	
-	不在転送解除	
	話中転送	
	話中転送解除	
	不応答転送	
	不応答転送 解除	
	期限切れ転送	
	期限切れ 転送解除	
	ラストナンバー	
	ラストナンバー コールバック	
	発ID非通知	

キーラベルト	キーラヘル2	キーラヘジル3
	代理応答	
Î	代理応答個別 内線指定	l j
3	ノステム保留	Ë
,	システム保留 応答(他) システム保留 応答(自)	7
	バーク保留	
	パーク保留 応答	
	着信先ルート 変更	1
	ブループ 着信 <u>方式変更</u>	۱ <u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>
휟	新信拒否切 替	łه.
	不在転送	
	話中転送	
	不応答転送	:
\$	#末プレゼン: 通知	2
	外線DI著信	

 	88 112	00227200	
 3	バーク	保留	
	盗聴	防止	
	外線	発信	
	切	替	
	ログ	ん	
	着信	拒否	
	不在	転送	
	話中	転送	
	不応答	転送	

10. キーラベルボタンの使用方法

◆キーラベルの編集

- (1)メニューバーより[キーラベル]→[キーラベルの編集]を選択しますと、[キーラベル設定]画面 が表示されます。変更するボタンのあるキーラベルタグを選択して変更するボタンをクリック してください。
- ②テキスト欄をクリックして、変更文字を消去してから文字を入力してください。フォント名 サイズ,文字色,背景色を設定した後、確定ボタンをクリックするとボタンの表記が切り 替わります。
- ③変更したキーラベルボタンを出荷初期値に戻すときは、初期値に戻す すべてのキーラベルボタンが初期値に戻ります。
- ④ OK ボタンをクリックすると編集した内容でキーラベルボタンを更新します。
 キャンセル ボタンをクリックすると編集した内容を反映せずキーラベルボタンの編集を終了します。



11. 印刷

各種印刷を行います。

◆示名条の印刷

エューバーより[ファイル]→[示名条の印刷]を選択するか、ツールバーの 参を選択してください。プレビュー画面が表示されますので、作成した示名条を確認してください。印刷する場合は
 □印刷」ボタンをクリックしてください。編集画面へ戻る場合は、 閉じる」ボタン 又はメボタンをクリックしてください。

	印刷プレビュー	1	s I							編集面面
	Sand C. V.									へ戻る
	開錠	施錠	省電力	構内放送	放送	为豫電話棋				
	於同一時切響	夜間	休日	外出	不在設定	聴話				
	绿音	留守通知切割	留守再生1	留疔再生 Z	早遊り再生	通録再生				
	缺送先1.切響	缺送先2切響	メッセージレ	メッセージ2	迷惑電話	华通知起召				
	I P外操1	IP外様2	I P外操る	IP外操4	パーク1	K-92				
	外線 1	外線 2	外線 3	外镊 4	ውው9 ሚቆ 1	000 836 2				
②印刷画面が	表示される	ますの	で、プ	ノンタ名	ろと印刷	部数を確認	して OK	ボタンを	クリック	して
ください。										
印刷 - プリンク										
ブリンタ名(N)	Canon iP4300			. 70/	(ティ(<u>P)</u>					
状態: 2 種類: 0	準備完了 Canon iP4300									
場所: I コメント:	USB001									
- 印刷範囲 () すべて(A)			- ED 局) 音序 音序表标	数 C): [1						
C ページ指定(G)	ページから(E)		≝・ □ 単位で印刷(<u>0</u>)						
€ 選択した部分	969	ページまで(<u>T</u>)		1 2 3	3					
				ОК	キャンセル					
<u>したぶ</u>) ■印刷に関す <i>⋜</i>	いたうまで	Į.								
・示名条の印刷	しを行う場	、 湯合、事	『前に((※1)	A5も	しくは (※2	2) B5の	印刷用紙(こて試し	印字を
行い、印字位	1置の確認	恩を行っ	った後に	、示名	条印刷	韦紙に印刷 を	行うこと	を、お薦め	めいたし	ます。
・プリンタの機	種によっ	てはE]刷部数	を複数	指定し	て印字を行う	らと印刷位	置がずれる	る場合が	あり
ます。その場	8合は一枚	ζづつE[〕刷を行	ってく	ださい。	2				
				. == = - 1/14						
(※1) i E,	iドシリ	リーズの)ホタン	′電話機	「「「「「「「「」」。					
	: = >	۱ – ۳ ۱۸	111 -		= <u>⊥</u> +‰	作成时 夕夕佐武叶				

11. 印刷

◆印刷位置の微調整

示名条印刷で印刷位置の微調整のみを行います。プリンタの微調整を行う場合は、メニューバーより、[ファイル]→[印刷位置の微調整]を選択してください。

プリンタの微調整画面が表示されますので、移動したい方向の数値の入力を行ってください。

通常使うプリンタ Canon iP4300	
	▲ 縦方向に移動を行います。マイナス入力でよ
	移動し、プラス入力で下に移動します。
縦方向(⊻) 00 mm	
(マイ <mark>・</mark> スで上方/ブラスでト方)	横方向に移動を行います。マイナス入力でな
	移動し、プラス入力で右に移動します。
(マイナスで左/プラスで右)	

◆示名条一覧の印刷

 メニューバーより[ファイル]→[示名条一覧の印刷]を選択してください。プレビュー画面が 表示されますので、作成した示名条を確認してください。印刷する場合は、印刷 ボタンを クリックしてください。編集画面へ戻る場合は、閉じる ボタン 又はメボタンをクリック してください。用紙サイズはA4横方向固定となっております。

	使用者名 至近日時 山田大郎 2013/03/14 14:36 第鈴木大郎 2013/03/14 14:36 佐々木太郎 2013/03/14 14:37 田中大郎 2013/03/14 14:37 思辺大郎 2013/03/14 14:38 山田一郎 2013/03/14 14:38 山田一郎 2013/03/14 14:38
 IFシリーズ主装置 示名条 - 12 ボタン電話触用(標準:F) 101 営業部 山田太郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条 - 12 ボタン電話触用(標準:F) 102 営業部 鈴木太郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話触用(標準:F) 103 営業部 佐々太太郎 2013/03/14 14:37 IFシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話触用(標準:F) 201 開発部 田中太郎 2013/03/14 14:37 IFシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話触用(標準:F) 202 開発部 山田一郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話触用(標準:F) 203 開発部 山田一部 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条 - 26 ボタン電話触用(標準:F) 301 総務部 山田一部 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条 - 36 ボタン電話触用(標準:F) 303 総務部 阿部太郎 2013/03/14 14:40 	山田大郎 2013/03/14 14:36 第本大郎 2013/03/14 14:36 住々本大郎 2013/03/14 14:37 田中大郎 2013/03/14 14:37 渡辺大郎 2013/03/14 14:37 浅辺大郎 2013/03/14 14:38 山田一郎 2013/03/14 14:38 住鹿大郎 2013/03/14 14:39
iFシリーズ主装置 示名条 - 1 2 ボタン電話機用 (標準 i F) 102 営業部 鈴木大郎 2013/03/14 14:96 iFシリーズ主装置 示名条 - 1 2 ボタン電話機用 (標準 i F) 103 営業部 住々木太郎 2013/03/14 14:97 iFシリーズ主装置 示名条 - 2 4 ボタン電話機用 (標準 i F) 201 開発部 田中太郎 2013/03/14 14:97 iFシリーズ主装置 示名条 - 2 4 ボタン電話機用 (標準 i F) 202 開発部 通辺太郎 2013/03/14 14:97 iFシリーズ主装置 示名条 - 2 4 ボタン電話機用 (標準 i F) 203 開充部 山田一部 2013/03/14 14:98 iFシリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 i F) 301 総務部 位置太郎 2013/03/14 14:93 iFシリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 i F) 303 総務部 四山小郎 2013/03/14 14:93 iFシリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 i F) 303 総務部 四山大郎 2013/03/14 14:93 iFシリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 i F) 303 総務部 四部太郎 2013/03/14 14:93 iFシリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 i F) 303 総務部 四部太郎 2013/03/14 14:40	
IFシリーズ主装置 示名条 - 12 ボタン電話機用(標準 i F) 103 営業部 住々木太郎 2013/03/14 14:37 i Fシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話機用(標準 i F) 201 閉発部 田中太郎 2013/03/14 14:37 i Fシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話機用(標準 i F) 202 開発部 追口一部 2013/03/14 14:38 i Fシリーズ主装置 示名条 - 24 ボタン電話機用(標準 i F) 203 開発部 止ロー都 2013/03/14 14:38 i Fシリーズ主装置 示名条 - 36 ボタン電話機用(標準 i F) 301 総界部部 住歴太郎 2013/03/14 14:38 i Fシリーズ主装置 示名条 - 36 ボタン電話機用(標準 i F) 302 総界部部 位置大郎 2013/03/14 14:38 i Fシリーズ主装置 示名条 - 36 ボタン電話機用(標準 i F) 303 総界部部 四山大郎 2013/03/14 14:38 i Fシリーズ主装置 示名条 - 36 ボタン電話機用(標準 i F) 303 総界部部 四山大郎 2013/03/14 14:38	住々木太郎 2013/03/14 14:37 田中大郎 2013/03/14 14:37 渡辺太郎 2013/03/14 14:38 山田一郎 2013/03/14 14:38 住藤太郎 2013/03/14 14:39
1 Fシリーズ主装置 示名条-24ボタン電話機用(標準1F) 201 開発部 田中大郎 2013/03/14 14:37 1 Fシリーズ主装置 示名条-24ボタン電話機用(標準1F) 202 開発部 進田一部 2013/03/14 14:38 1 Fシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準1F) 203 開発部 進田一部 2013/03/14 14:38 1 Fシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準1F) 301 総務部 位置大郎 2013/03/14 14:38 1 Fシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準1F) 302 総務部 四山大郎 2013/03/14 14:39 1 Fシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準1F) 303 総務部 四山大郎 2013/03/14 14:40 1 Fシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準1F) 303 総務部 四山大郎 2013/03/14 14:40	田中大郎 2013/03/14 14:37 滴辺大郎 2013/03/14 14:38 山田一郎 2013/03/14 14:38 住龍大郎 2013/03/14 14:38
IFシリーズ主装置 示名条-24ボタン電話機用(標準IF) 202 開発部 浅辺大郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条-24ボタン電話機用(標準IF) 203 開発部 山田一郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 301 総務部 位置大郎 2013/03/14 14:39 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 302 総務部 口山大郎 2013/03/14 14:39 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 303 総務部 阿路大郎 2013/03/14 14:40)通び立大郎 2013/03/14 14:38 山田一邦 2013/03/14 14:38 住活族大郎 2013/03/14 14:39
IFシリーズ主装置 示名条-24ボタン電話機用(標準IF) 203 開行部 山田一郎 2013/03/14 14:38 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 301 総務部 位歳太郎 2013/03/14 14:39 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 302 総務部 四山広郎 2013/03/14 14:39 IFシリーズ主装置 示名条-36ボタン電話機用(標準IF) 303 総務部 阿部太郎 2013/03/14 14:40	山田一町 2013/03/14 14:38 住龍太郎 2013/03/14 14:39
1Fシリース主装置 ホ名条 36 ホタン電話機用(標準1F) 301 総務部 位越太郎 2013/03/14 14:33 1Fシリーズ主装置 赤名条 つ 6 ボタン電話機用(標準1F) 302 総務部 DLL大郎 2013/03/14 14:39 1Fシリーズ主装置 赤名条 つ 3 6 ボタン電話機用(標準1F) 303 総務部 PI語大郎 2013/03/14 14:40	佐藤太郎 2013/03/14 14:39
1 F シリーズ工装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 + F) 302 総務部 正山大郎 2013/03/14 14:33 I F シリーズ主装置 示名条 - 3 6 ボタン電話機用 (標準 + F) 303 総務部 阿部太郎 2013/03/14 14:40	
1 Fシリース主装置 示名楽 - 3 6 ホタン電話機用(標準1 F) 303 総務部 PPB放用 2013/03/14 14:40	山山太郎 2013/03/14 14:39
	阿部広島 2013/03/14 14:40

12. 印刷用紙

◆印刷用紙

示名条印刷ソフトで使用する印刷用紙(15種類)

iZ及びGi主装置一示名条印刷用紙一 【12ボタン電話機用(標準)】 ここから切り離して ください。 ここから切り離して ください。

【12ボタン電話機用(裏面)】



【24ボタン電話機用(裏面)】





12. 印刷用紙

i A主装置用示名条一印刷用紙一 【15ボタン電話機用(標準)】 【30ボタン電話機用(標準)】 くここから 別がしてください。 くここから 風がしてください。 ここから 利がしてください。 ここから |剤がしてください。 【15ボタン電話機用(標準2・番号あり)】 【15ボタン電話機用(標準2・番号なし)】 角から 切り離して下さい。 角から 切り離して下さい。



角から 切り離して下さい。

●インクジェットブリンターで印刷した場合、インクが充分乾燥するまでこすらないでください。 ●カッターナイフやハサミ等をご使用いただくと、されいに切り離せます。



24



【ST101L電話機用(標準)】



技術的なお問い合わせは・・・ ナカヨ電子サービス株式会社 IP事業部 サポートG まで 電話:03-5316-2152 F A X:03-3329-3864 受付時間:平日9時~18時(土日、祝祭日は休み)

示名条印刷ソフト取扱説明書(Version 5.00S)

2013年03月改訂